



## 36期（昭和60年3月卒業）

- 監督 福井 雅一  
(※監督に関しては、夏季岐阜県大会時を表記しております。)
- マネージャー ー
- 選手数 15人

氏名	出身中学
石神 康成	梅林
岩田 章次	真正
川嶋 康治	長良
川出 貴康	長良
木村 博光	緑陽
小池 靖	岩野田
小牧 憲充	那加
高橋 直仁	竹鼻

氏名	出身中学
田屋 五郎	本荘
永田 伴暁	長良
長谷川 尚樹	長良
平光 賢次	長森
陸田 慶太	岩野田
吉田 喜一	藍川
吉村 政宏	高富

### ■第36回 秋季岐阜県高等学校野球大会

1回戦 ● 長良 2 - 4 中津商

### ■第31回 春季岐阜県高等学校野球大会

1回戦 ○ 長良 7 - 3 東濃実

2回戦 ● 長良 1 - 2 岐阜

### ■第66回 全国高等学校野球選手権岐阜大会

1回戦 ○ 長良 12 - 2 土岐

2回戦 ● 長良 1 - 4 多治見工

## ■現役当時の様子や概況など

我々36期が学校群制度の最後の入学生となります。また、我々の学年までは大会前に背番号とともに試合用ユニホームが貸与され、先輩たちの思いが詰まったユニホームを着用し大会を戦いました。

レギュラーメンバーの平均身長178cmを誇り、エース高橋(専修大—三菱自動車岡崎)、キャッチャー川出、セカンド岩田が守りの要(?)となり失点も少なく、また打順も1年を通してほぼ固定され、4番川嶋に頼ることなく、どこからでも得点できる強力打線でした。投打ともに圧倒するゲームを練習試合で積み重ね、秋春夏とも優勝候補に挙げられておりましたが、血液型B型が多く一丸となって戦う姿勢に欠け、公式戦では結果をだすことができないチームでした。

卒業後の平成18年に、他校からではありますが小牧憲充(岐阜城北・部長)が甲子園の土を踏んでおります。

(平成21年9月作成)